



都市景観賞の受賞について



中部ろうさい病院事務局長 太田 勝訓

中部ろうさい病院
はこの度、名古屋市
都市景観賞を受賞し
ました！

名古屋市都市景観賞とは、個性豊かな、誇りと愛着のもてるまちを目指して、名古屋の優れた都市景観を表彰する制度です。昭和59年から実施しており今回で23回目になりますが、応募総数309件の中から、市民からの投票や幾多の審査を経て選ばれました。(表彰式は平成22年2月12日に開催される)

平成13年から進めてきた全面増改築工事も平成20年3月に終了し、4月から22診療科、稼働病床556床の名古屋市南西地域におけるセンター病院として新たにスタートしました。私共が重視したのはアメニティの充実でした。“心の癒される”“受診し易く働きやすい”“病院らしくない病院”をテーマに、病院の機能だけでなく院内外の居住空間など、建築素材からデザインに至るまで細部にこだわり完成した病院です。4階には(外来棟の屋上)約1,700㎡の屋上庭園に入院患者さんの療養にも配慮した散歩道を設けており、正面玄関前の約

3,400㎡には、芝生と木々のなかに木製ベンチと東屋及び遊歩道を配置した庭園を造り一般市民の人々にも開放しました。病院内部にも趣向を凝らしており、自然光をいっぱい取り入れた玄関ホールには有名作家によるステンドグラスや陶板画が壁面を飾り、病棟にも数多くの絵画や天井画(特別室)が描かれています。

殺風景な工業地帯に、鳥が大きな翼を拡げたような病院の建物とエコを随所に取り入れた約64,000㎡のオアシスを創出しました。国道に面した御影石の石垣沿い約300mには、春になると満開の花を咲かせた桜並木が来院者の目を楽しませるなど、病院を訪れる人々に安らぎを感じさせる癒しの環境を提供しております。

今回、当院が周辺環境に調和した魅力ある建築として多くの皆さんからご支持をいただき、名古屋市都市景観賞を受賞することができましたことに心から感謝申し上げますとともに、これからも地域の皆さんに「開かれた病院」と言われる病院を目指し、より充実した医療の提供に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

中部ろうさい病院のホームページで、病院の情報 フィリア・レター ろうさい病院つうしんがご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。